

受けつがれた 弥厚さんの思い

桜林小学校 5年 齊藤美惺

1 研究のきっかけ

4年生のころ、社会で明治用水の勉強をしたことを覚えています。でも、そのときはあまり関心をもてずいました。

私はお城など昔の建物が好きで、岡崎城に行ったときに昔の建築方法や人の力だけでつくられた昔の人々についてすごいなという思いと、どうやって作っただろうなど知りたいことがどんどんふくらんでいきました。また、京都につれていってもらった時に、金閣寺や清水寺などを見て回りながら、歴史好きなおじさんからお寺の歴史についてたくさん話を聞いているうちに知らないことをもっと知りたいなという気持ちが大きくなりました。

ある日、大好きな歴史博物館に行ったときに明治用水と都築弥厚さんについての展示があったので、宇城にもこんなすごい人がいたんだなという思いと、4年生の頃にはなかった明治用水と弥厚さんについてもっと知りたいと思いました。たまたま学校の先生と歴史の話をしているうちに弥厚さんについてくわしく教えてくださる人を教えてもらったので、ますます知りたくなったのです。

用水計画から明治用水ができるまで何十年もかかっています。私なら自分がどんなにお金もちでも、



弥厚公園の
弥厚さん



緑がたくさ
んある静か
な公園でした



優しい声に
見えました

とちゃうであきらめてしまうかもしれません。また弥厚さんは、とんでもない借金をしてまで用水を作ろうとしたのはなぜなのかな。その弥厚さんの思いを受けついただのはどうしてなのかな。私だったら絶対にできないことをしようとした弥厚さんの思いを知りたいと思ったのです。



弥厚公園の石い①

<江戸時代当時の安城のようすは？>

安城が原とよばれた荒れ地でした。ここに住んでいた農民は、井戸を掘ったり、ため池の水を使ったりして作物を育てていました。日照りが続くと干上がってしまうので水が足りずに争う農民の中には命を落とす人もあったそうです。そんな安城で代官をしていた弥厚さんは、どんな思いで水争いをする農民をさばっていたのかな。実家が酒屋で豪農でもあった弥厚さんは、自分の生活には困っていなかったのに、なんで借金をしてまで用水計画をたてたのかな。



弥厚公園の石い②

2 調べた方法と分かったこと◎や

その場で感じたこと★

研究を始める前に都築弥厚公園に行き、弥厚さんの銅像を見てきました。弥厚さんの表情を見て、まわりの人をあたたかくしてくれる優しい顔だなあと感じました。



<弥厚さんについて、くわしい人に聞いてみた>

◎弥厚さんのお墓がある本龍寺の御住職榎口祐慈さんにお聞きしました。弥厚さんの資産は今のお金で25億円。借金が25億円も残ってしまった。借金を返すために、自分の資産を売らなければなら



本龍寺さんの御本堂



なかった。そのせいで、家族がばらばらになってしまった。

ため池がたくさんあつた。安城が原はその池に落ちた。多くの子どもが亡くなった。だから、この地域にはお地蔵様がたくさん祭られている。

入会地や天領がなくなるかもしれないという農民や偉い人の危機感から、用地交渉にはほとんどの人が反対した。土地を売ってもらえなかったり、石川喜平さんの協力で測量した杭なども抜かれたりするなどの嫌がらせが続いた。

★最初に聞いた時は「えーっ!？」とびびりしました。なんで自分のお金を全部使ってしまったんだろう? ばらばらになってしまった家族は、どんな思いだったんだろう? 自分のお金もなくなるし、借金もできちゃうし、家族もばらばらになってしまうなんて、私には絶対にできそうもないことです。どうして弥厚さんはこんな大変な用水計画をしようとしたのか、ますます知りたくなりました。



本龍寺にある新築家のお墓をおまいりました。



本龍寺の住持様樋口さんに案内していただきました。新しい弥厚さんのお墓のひみつを教えてもらいました。

◎明治用水学習館の岩月さんにお聞きしました。貴重な資料や、当時使われていた測量の道具やため池の地図、用水計画図を見せてくれました。農業用水として、矢作川から用水に水を引入れる頭首工についてもお話してくださいました。水位の上下によって3度も移動していることがわかり、昔と今の水位が変わってきていることが分かりました。



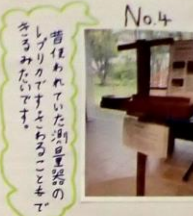
学習館では昔の資料をたくさん見せてもらってわかりました。

また、弥厚さんの家族は、用水計画にそこまで情熱的ではなかったのではないかなどのお話をしてくださいました。

★当時に使われていた物がよく残っていたなど思いました。私は最初、家族が応援していると思っていたのに、弥厚さんの思いを受けついで用水計画を進め



なか。たことにはおどろきでした。借金を返済すること
に追われて、家族はやりたくてもできなかつたん
じゃないかなと思いました。

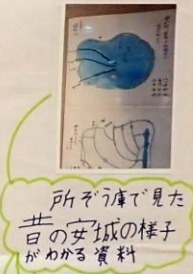


3 調べてわか。たことから自分なりに追究してみる

追究その1 <用水を望まなか。た人の思いにせまる>

・田畑がうるおう。水害がなくなる。こんないい計画になんで反対したのかな？でも私は調べているうちに反対する人たちの気持ちも分か。たような気がします。今まで当たり前に使。ていたため池がなくな。たり、入会地が使えなくな。たりしたら生活ができなくなるこわさがき。とあ。たと思います。それに昔の人たちは迷信深く。て急な変化も嫌が。つたんじ。ないかなと思います。私も急に何かが変わるとな。たら反対するかもしれません。知らないことや分らないことには、やはり抵抗があります。

でも時代が江戸から明治に変わったことで人々の生活にも変化がでてきました。自分の土地を持つことができるようになり、そこで育てた物は自分の物になることで、用水計画も受けつがれたんじ。ないかなと思います。何十年後に用水ができるなんて弥厚さんは想像もしていなかつただろうし、これにて、きせきだと思います。



弥厚さんのことがとても分かりやすく説明してありました。

追究その2 <弥厚さんの家族の思いにせまる>

・大変な借金を背負い、家族がばらばらにな。つても用水計画をやり通した弥厚さん。本龍寺の樋口さんに教えてもらいましたが、財産を使。たり借金を



してしま、たりしたことで止めるに止められなかつた、引き返すことができなかつた計画に家族を巻きこんでしま、た弥厚さん。私が弥厚さんだ。たら、何も残すことができなくな、たら最後までやるかもしれないし、家族のことを考えたら最初からやらないと思います。家族の生活や気持ちを考えたら、や、ぱりとてもできない用水計画事業だけれど、それを最後までやり通した弥厚さんは、や、ぱり水に困、っていた農民たちのために頑張、たんじ、ないかなと思いたいです。



和食として和物をよんでいた弥厚さんです。



この石は弥厚さんの家の庭にまつた松尾吉三さんのうたです。

所々でみた弥厚さんの写真。字々料書でもよく見たことがあります。

追究するのよ <弥厚さんの思いにせまる>

酒屋としての弥厚さん。代官としての弥厚さん。私は弥厚さんの銅像を見て、まわりの人をあたたかくしてくれる優しい顔だなあと最初に感じた通り代官としての弥厚さんが、水を取り合、て争う人達をなくそうとしたんじ、ないかなと思いました。用水ができれば水の心配はないし、土地も豊かになるし、争いもなくなる。



自分のためだけの用水計画だ、たら、石川喜平さんも協力してくれなかつた。らうし、用地交渉も全然進まなかつたと思ひます。だから、弥厚さんは自分の持、っている資産の全部自分のためじ、なくて、人のために出したんじ、ないかなと思ひます。だから、借金をしてまでやり通すことができたんだと思ひます。



弥厚さんの思いが明治時代へと受けつがれたことが分かる年表

用水の完成を見ることができなかつた弥厚さんは、とても残念だ、たにちがいないと思ひます。用水ができなかつた事だけじ、なく、と借金を残してしま、た家族や協力してくれた人達にも、心の中であやま、っていたんじ、ないかな。



<弥厚公園にある石碑> 弥厚さんの生涯が書いてあります。

私にはできそうもない、すごいことをやろうと考、えた弥厚さんが、私達の地域にいたことがすごいと

思いました。弥厚さんの思いを受け継いで完成した明治用水が、今でも安城に水を届けてくれていることに感謝したいなと思います。

< 研究を終えて >

本龍寺の樋口さんと奥さん。インターネットで調べた難しい言葉ばかりで意味が分からないことを、とて詳しい資料を使ったり、御住職さんが直接お話ししてくださったりしてアineiに教えてくださいました。本やインターネットでは見つけることができないとて貴重なお話もしていただきました。今の自分では分かったつもりのことでも、何年か後に振り返ったときに今回の体験からまた新しい発見ができるかもしれません。本当にありがとうございました。

明治用水学習館の岩月さん。貴重な資料を見せてくださり、お話ししてくださり、して感謝しています。また、昔使われていた書物や道具が大好きな私の目には、キラキラしていたかなと思います。

歴史博物館の小田先生。自由研究の学習会では御世話になりました。貴重な本を教えていただき感謝しています。

最後に私は、今回の自由研究から、あきらめないことの大切さを学びました。どんなに反対されても、自分の信じた道を突き進む強い気持ちに感動しました。

私も人のために何かできることがあ、たら助けられるような存在になりたいです。

この考えをもったことが弥厚さんの思いを私なりに受けつたことなのかなと感じました。

本龍寺の樋口さんがすごい事をした人としてではなく、一人の人間としての弥厚さんを見つめてほしいとおっしゃいました。

...少して樋口さんがなっていたことに思っけたかな。おまがいに、1時間以上もお話ししてくださりました。



学習館の岩月さんが明治用水について説明してくださりました。昔の人の大変な思いがよく分かりました。



私が大好きな歴史博物館常設展示が新しくなるために展に行っています。と昔の安城について知りたいので、これらもよろしくお願ひします。